

国語

1年

- 新出漢字約380字が読める。
- 主語・述語・修飾語が分かる。
- 「かくろん」で主張・意見の型をマスターする。

2年

- 新出漢字約380字が読め、小学校の漢字が書ける。
- 品詞の種類、動詞の活用の種類、活用形が分かる。
- 「かくろん」で主張・意見の型をマスターし、応用できる。

3年

- 常用漢字が読め、小学校の漢字が正しく使える。
- 品詞の種類、動詞の活用の種類、活用形が判別できる。
- 「かくろん」で表現の工夫ができる。

毎日の学習(各学年共通)

- ①教科書を読む。(習っている範囲)
- ②漢字の練習を繰り返す。
(「コツ漢」や教科書に出てきた漢字)
- ③ワークやノートで復習する。
- ④難しい言葉は意味を調べる。(ノートに書く)
※時間をつくり、できるだけ本や新聞を読む。

「(自己)主張の型」

- | | |
|---------|------------|
| 1. 主張 | 4. また |
| 2. なぜなら | 5. さらに |
| 3. それに | 6. だから(結論) |

数学

1年

- 小学校の復習(九九・分数・小数・割合・道のり)をする。
- 数学の基礎となる「正負の数」「方程式」「代入」の考え方が分かる。
- 比例・反比例の関係を式・グラフ・表で表せる。
- 図形の面積や体積などが求められる。

2年

- 連立方程式の計算・文章題が解ける。
- 一次関数の関係を式・グラフ・表で表せる。
- 三角形の合同条件が言え、合同の証明ができる。
- さいころ・コイン・カードなどを用いた確率が求められる。

3年

- 平方根の計算ができる。
- 解の公式・因数分解を基に、二次方程式が解ける。
- 二次関数の関係を式・グラフ・表で表せる。
- 図形の相似条件・三平方の定理などを理解し、証明したり辺の長さを求めたりできる。

毎日の学習(各学年共通)

- ①途中式を省略せず、できるだけ丁寧に書く。
(途中式の「=」の位置を上下で合わせる。)
- ②数学の用語(教科書の太字)・定義・公式を正確に覚える。
- ③多くの問題を考え解く。(解答を写しながらでもよい)
- ④毎日問題に取り組み、数字に触れる。

「かくろん」基本形

- ①「(自己)主張の型」
議論をするとき、相手を納得させるために使う。
- ②「意見の型」
自分の考えをまとめたり、幅広くしたりするために使う。

英語

1年

- アルファベット(大文字、小文字)が読めて、書ける。
- 新出語句を日本語から英語に、英語から日本語にできる。
- 基本文を日本語から英語に、英語から日本語にできる。
- 主語に対するbe動詞が分かる。(I→amなど)
- 三単現のsが理解できる。
- 代名詞が正しく使える。

2年

- 新出語句を日本語から英語に、英語から日本語にできる。
- 基本文を日本語から英語に、英語から日本語にできる。
- 動詞の過去形が書ける。
- 疑問詞が正しく使える。

3年

- 新出語句を日本語から英語に、英語から日本語にできる。
- 基本文を日本語から英語に、英語から日本語にできる。
- 動詞の過去分詞形が書ける。

毎日の学習(各学年共通)

- ①教科書の新出単語の意味を調べる。
- ②習った教科書本文を声に出して読む。
- ③習った教科書本文の日本語をノートに書き、それを英語に書きかえる。
- ④単語を口に出しながらノートに書いて覚える。

「意見の型」

- | | |
|--------|--------------|
| 1. 意見 | 4. 第3に |
| 2. 第1に | 5. 第4に |
| 3. 第2に | 6. このように(結論) |